

2022年5月13日

各位

会社名 マクセル株式会社
代表者名 取締役社長 中村啓次
(コード番号: 6810 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション本部
広報・IR部
(TEL. 03-5715-7061)

特別損失の計上及び

2022年3月期累計期間の連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算において、下記のとおり特別損失を計上しました。また、これに伴い2021年10月28日に公表した2022年3月期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、併せて下記のとおりお知らせします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 連結決算

(投資有価証券評価損)

当社は、2019年3月にビークルエナジージャパン株式会社に出資しています。同社の業績は自動車電動化の流れにより拡大していますが、2022年3月期において半導体供給不足等の影響による需要の一時的減少があり当初計画されていた黒字化が遅れる見通しとなったため、会計基準に則り、当社が保有する同社株式について投資有価証券評価損10,312百万円を計上しました。

(2) 個別決算

(抱合せ株式消滅差損)

2021年10月28日付「子会社の吸収合併に伴う特別損失(抱合せ株式消滅差損)の計上に関するお知らせ(個別決算)」にて公表のとおり、当社の個別財務諸表において抱合せ株式消滅差損15,236百万円を計上しました。

なお、当該特別損失については連結決算上消去されるため、連結決算への影響はありません。

2. 業績に与える影響

上記の特別損失につきましては、本日公表の「2022年3月期 決算短信[日本基準](連結)」の連結貸借対照表、連結損益計算書等に反映しております。また、当該特別損失は、キャッシュフロー及び今後の業績への影響はありません。

3. 2022年3月期累計期間の連結業績予想と実績値の差異

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 136,500	百万円 9,500	百万円 5,700	円 銭 115.25
今回実績 (B)	138,215	9,332	△3,659	△73.98
増減額 (B-A)	1,715	△168	△9,359	-
増減率 (%)	1.3	1.8	-	-
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	139,055	3,806	△9,373	△189.51

※経常利益は、前期実績 3,846 百万円に対し、今期実績 9,888 百万円(前期比 157.1%増)となりました。

4. 連結業績予想と実績値に差異が生じた理由

売上高及び営業利益については、前回発表予想との大きな差異は生じていませんが、上記の「1. 特別損失の計上」のとおり、投資有価証券評価損を計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る結果となったものです。

以 上